

PHPによるRIA開発

株式会社東急ホームズ

IBM i 6.1への移行に際し VBアプリケーションをPHPで再構築

POINT

- IBM i 6.1への移行でVBプログラムが使用できず
- 受注システムの再構築にPHPを採用
- JavaScriptライブラリーでRIAを実現

6.1への移行に際し 受注システムを再構築

東急ホームズは2008年に、リフォーム専門の東急アメニックスと合併したことで事業基盤を強化。新築に始まりリフォーム、インテリア、コンサルティングなど、幅広い「暮らしかえ」ニーズに応える住生活総合ソリューション企業を目指している。

受発注から着工・工事・支払い・請求・入金管理などを処理する基幹システムは2000年問題を契機に、中型機からAS/400にリプレース。建設業向けパッケージを大幅にカスタマイズすることで、基幹システムを再構築した。

2002年には、東急不動産グループで各社が運用するAS/400を9406-820に統合し、外部のデータセンターに一括してアウトソーシングする体制に切り替えた。グループの一員である東急ホームズも、これに沿って運用管理やヘルプデスクを含め、基幹システムをハウジングしている。

さらに2011年1月には、グループで運用する820をPower 520へリプレースするとともに、アウトソーシング先

を変更した。新たにデータセンターはCEC、運用管理はソルパック、ヘルプデスクはヤマトシステム開発が担うことになった。Power 520への更新に伴って、OSのバージョンもV4R5からIBM i 6.1への移行が決まった。

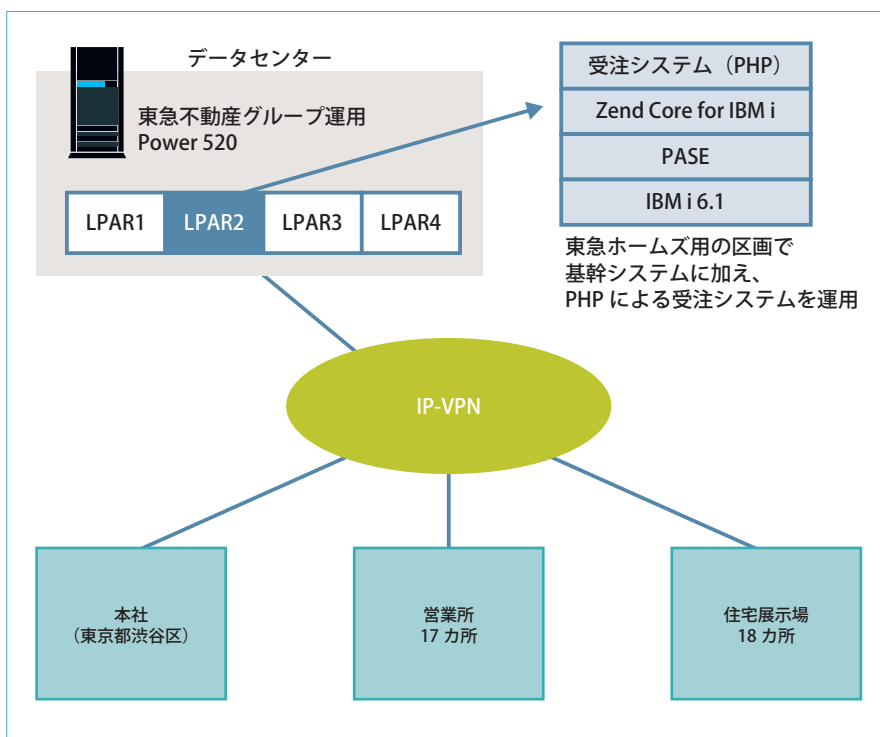
そこで移行作業と6.1の環境で動かすプログラムの調査を実施したところ、受注システムに問題が判明した。

同社では2000年に基幹システムを再構築した際、受注システムのフロントエンド部分だけはAS/400上のRPGプログラムとしてではなく、Visual Basic (VB) を使ってクライアント/サーバー型で開発している。

新築物件の契約時には、顧客の属性から敷地や工期のデータ、見積もりの内訳、予定原価、入金予定や請求、粗利額など100項目以上の情報を営業担当者が入力する。当初はこれをRPGで開発しようとしたが、5250であると20画面以上を必要とすることがわかった。

そこでタブを活かして表現力に優れ、かつ入力効率の高いGUI画面として開発するため、Visual Basicでプログラムを外出しにしたのである。

ところがIBM i 6.1に移行すると、RPGプログラムとVBアプリケーションを接続していたデータ・キューの仕



図表 システム概要

様に変更されるため、今のままでは動かないことが判明した。

「データキューの問題だけでなく、VB 4.0で作成しているの、MDBファイルなど全体に古い技術で開発されていました。そこで6.1への移行を機に、受注システムを全面的に

作り替えることに決めました」と、竹之内学担当課長(経営管理本部 財務部 IT推進課)は語る。

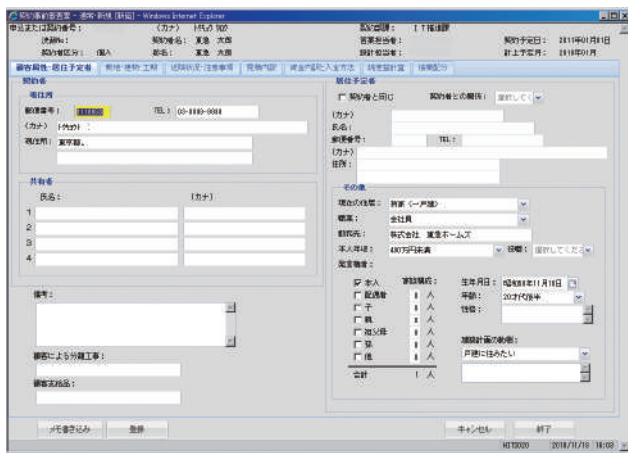
VBで以前のシステム開発も担当したティアンドトラストが、IBM i上でPHPによるWebアプリケーションとして受注システムを構築することを提案した。同社では既に、IBM i上のPHPアプリケーションを手掛けた経験がいくつもあったからだ。

IT推進課ではこれを受けて、PHPの採用が決まった。2010年春のことである。

JavaScriptライブラリー「Ext JS」でRIAに対応

プロジェクトはまず2010年4~7月で要件定義と外部設計を終了。この後、ティアンドトラスト側では5月からの4カ月間でPHPによる開発を進め、10~11月でテスト、12月に並行稼働を経て、Power 520へ移行した2011年1月に予定どおり、新しい受注システムが稼働した。

ティアンドトラストは今回の開発に際し、PHPのフレームワークとして、RIA開発用JavaScriptライブラリーである「Ext JS」を使用している。RIAを実現する上で必要となるカスタマイズ



図表▶ PHPで完成した受注システム

可能なGUI部品(ウィジェット)やコンポーネントモデルが含まれており、以前のVB以上にリッチな画面を実現した。

「エンドユーザーの混乱を避けるため、VBで作成した画面デザインをほぼ踏襲しましたが、PHPにより以前と遜色のない画面が完成しました」(竹之内氏)

また入力データが大量なので、ストアード・プロシージャーを使ってデータベースに書き込むようにした。VBアプリケーションのようにデータキューを経由しないため、稼働後は排他制御などによる異常停止が皆無になったという(以前は年に1~2回の頻度でアベンドが発生していた)。

「課員の何人かはRPGを使えるので、簡単なプログラム作成や修正は、VBとRPGを使って今まで自分たちの手で行っていました。PHPのスキルを身につけるかどうかまだ決めていませんが、今後はティアンドトラストにメンテナンスを依頼する機会が増えると思います」(竹之内氏)

ちなみに同社では6.1への切り替えに際し、5250画面をブラウザで表示可能にするツールも導入し、端末はすべてWeb環境での利用が可能になっている。



竹之内 学氏

経営管理本部 財務部 IT推進課
担当課長

COMPANY PROFILE

創立：1982年
本社：東京都渋谷区
資本金：4億円
売上高：360億円
従業員数：686名(2011年3月)
<http://www.tokyu-homes.co.jp/>